

たつ 西小っ子だより

【校訓】 直く 正しく 美しく

たつの市立掛西西小学校
〒679-4023
たつの市掛西町住吉142番地
Tel 0791-66-0021
Fax 0791-66-2613
発行責任者 校長 新家 洋一

夏休みを前に ~家族で過ごす時間を大切に~

生きがいを持って幸福に生きていくためには、誰かの役に立っているという気持ちを持つこと。安心して幸福に生きていくためには、自分のために生きてくれる人がいるという認識を持つこと。そして、そういう存在を互いに最も強く意識しあえるのが「家族」である。

佐々木正美著「親子で2倍の幸せ」福音社・2008（平成20）年7月発行より

子どもたちの健全な成長のために、家庭、学校、地域が手を携え、協力して教育を進めていくことが大切なのは当然ですが、佐々木先生（児童精神科の医師で、子どもの発達に関する著書を多く残しておられます）が記されているとおり、その礎となるのは家庭です。そして、家庭を構成する人々すなわち家族が、子どもの成長にとって最も重要な存在であることは間違いありません。子どもの発達には、本人が生まれながらに持っている「力」だけでなく、周囲の環境が大きく影響してきます。子どもが生涯幸せに生きていくために、大人は、子どもにとって良い環境とは何か、その子にとって適切な支援は何か、考えていきたいものです。

固い文章で書いてしまうと何だかすごく大変な感じのように感じますが、決してそのようなことはありません。例えば、家の仕事を分担することで家族の一員だと実感でき、自己有用感を育むことにつながります。「あなたは大切な存在だよ」と声をかけられたり、家族で笑顔で会話したり、親子で時間を共有したりすることで、子どもは愛情を感じることでしょう。また、日々の努力や頑張りを認められ、褒められることで自尊心が高まり、家族の一員であることを強く意識できるようになります。

さらに言えば、他者に迷惑をかけるような言動に対して親が毅然と叱ることで愛情は伝わっていきます。ただ、必要以上に叱責したり同じことで何度も叱ったりすることは避けるべきです。感情のコントロールが苦手な子や意思に反した行動をしてしまう子など、子どもの実態は様々です。命に関わることや人権を侵害するようなことに対しては、その場できちんと叱ることが大切ですが、その後は個々の子どもに応じた対応が求められます。必要に応じて学校や専門機関等に相談し、多くの方の理解と協力を得ることが肝要です。

昨今、子どもを取り巻く社会環境は、決して楽観できるものではありません。子どもが被害者になる事件や取り返しのつかない犯罪行為に足を踏み入れてしまう出来事が後を絶ちません。家族のあり方も多様化してきている今の時代に、子どもたちが幸福に生きていくために家族はどう関わっていくべきか、また家庭と学校と地域はどのように連携していくべきか、みんなで考えていけたらと思います。

明日から夏休み。親子でふれあいを深めたり、普段できないことに挑戦したりするよい機会です。家族で過ごす中で、ぜひ、子どもたちの一生懸命な姿を見留め、いっぱい褒めてやっていただけたらと存じます。



職員室から

~掛西西小学校の教育方針等をお伝えします~

★昨年度までコロナ禍のため控えていた教育活動について、どのようにすれば可能か方法や条件等を考え工夫して実施するようになりました。5・6年生では調理実習を行いました。会話を控え、室内の人数を減らし（学級を半分に分け担任による授業と家庭科専科による実習を並行して実施）、グループ活動ではなく個々に自身の分を調理するようになりました。水泳指導や器楽指導等も同様に、感染防止対策に努めながら実施しました。2学期も多くの行事、教育活動が計画されていますが、安全面、衛生面への配慮を第一に考え、進めていきたいと思っています。



今後の予定

~月行事予定表(別紙)とあわせてご覧ください~

★7月21日(木)から8月31日(水)まで夏季休業となります。また、8月13日(土)から8月15日(月)の3日間、学校施設が閉鎖されます。学校施設閉鎖中並びに土・日曜日と祝日に、学校に連絡が必要な事案が生じた場合は、たつの市役所に電話[代表:64-3131 8月15日のみ学校教育課:64-3179]し、用件を伝えてください。
★42日間の長い夏休みですが、その間に登校日を1日設けます[8月22日(月)]。この登校日に、ほとんどの課題を提出するようになっていきますので、計画的に学習を進めておくよう夏休み当初から励ましてやっていただけたらと存じます。よろしくお祈りします。



ありがとうございました 本日で1学期が終了しました。多くの地域・保護者のみなさまに、毎朝の交通立番等子どもたちを見守っていただき、大過なく1学期の学校教育活動を進めることができました。心より感謝申し上げます。夏休みの間も、2学期以降も、引き続き子どもたちを見守ってくださいますよう、どうぞよろしくお願い致します。



夢は大空に 努力は足下に 瞳輝く 元気な西小っ子

《6月13日(月) 3・5年「田植え」》

「グリーンファーム揖西」並びにJAのみなさまのご指導のもと、田植えを体験しました。素足での泥の感触を楽しみつつ手作業の大変さも実感しながら、苗を植えていきました。秋に稲刈りもさせていただきます。どれぐらい収穫できるか今から楽しみにしています。



《6月16日(木)「避難訓練」》

地震発生を想定しての訓練でした。大きな揺れを感じた際には、シェイクアウト(体を低くして頭部を守る行動)を素早く行い、揺れが収まれば頭部を守りつつ避難をします。子どもたちは、「おはしもち」の合い言葉(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない・ちかよらない)に従って、黙って、素早く避難できていました。火災や水害等、災害によって避難の仕方も変わってきます。いろいろな場面を想定して、これからも訓練を実施していくよう考えています。



《6月23日(木) 学び舎学級「構探検」》

構には、教育集会所のほかに、病院や商店、工場、公園、神社等もあります。学級生たちは、探検でそれらを見て回ったり、川や池、山、田畑等の豊かな自然環境を感じたりしてきました。さらに、科学飼料研究所(写真)や満萬商店では中を見学させていただき、身近なところに、これだけの施設や人材が充実していることを知りました。学級生たちには、構の素晴らしさを学習したこの機会に、揖西西小学校区やたつの市全体にも視野を広げ、ふるさとへの誇りや愛着を、一層深めてほしいと願っています。



《6月30日(木) 4年「海に学ぶ体験学習」》

室津漁港では、漁船に乗ったり生け簀の魚に触れたりしました。その後「道の駅みつ」に移動して、シーフードカレーをいただいたり、砂浜で貝殻を拾ったりしました。ふるさとたつの市の海を身近に感じる事ができた素晴らしい体験学習となりました。



《7月1日(金) 6年「菖蒲谷学習」》

「総合的な学習の時間」では、「子どもたちが自ら課題を見つけ、調べ、まとめ、発信する」学習を展開します。6年生は、その学習課題の一つに「菖蒲谷」を選び、学習の一環として、菖蒲谷村の遺構を保存する会のみなさんに来校いただいて、お話を伺いました。2学期以降も、ふるさと揖西について、いろいろな観点から学習を進めていきます。



《7月8日(金) 6年「着衣泳」》

消防署の潜水士さんに、水難事故の際の対処方法を学びました。「万」はない方がよいけれど備えは大切です。市内小中学校教員研修も兼ねており、20数名の見学者がいる中で、教えていただいた「救助が来るまでじっと浮いて待つ」ができるよう練習しました。*****



森の木のおつばやき Vol.4

けんこう もり にしゅう こ み もり き
~健康の森から、いつも西小っ子を見つめている森の木のおつばやきです~
あした なつやす みん たの
明日から夏休み。みんな楽しみだね。ワクワクするね。
しゅうぎょうしき こうちようせんせい だ しゆくだい おぼ
終業式で校長先生から出された宿題(!?)、覚えて
いるかな?けがとか びょうき じ こ とく みず いけ ようすいろ
に注意)とかに気をつけることだったね。楽しい夏休み
にしてほしいからね。森の木たちは、2学期にまた、元気な
にししゅう こ あ たの
西小っ子たちと会えるのを楽しみにしているよ。(つづく)

今月の詩「せむじ家族」一緒に、お読みください

空

まど・みちお

この青くすんだ 空は

きのうの空のように 見える

百年まえの 千年まえの

もつともつと まえの

サルに にていたころの人間や

キョウリユウたちが 見上げていた

その同じ空のように...

けれども 地球は

太陽のまわりを まわり

その太陽も 銀河宇宙の中をまわり

その銀河宇宙も

むげんの 大宇宙の中を

むげんに まわっているのだとすれば

いま見上げている

この頭の上の ひろがり

いま 初めて ここにきたばかりの

ま新しい ひろがりだ

どんなものに とつても 初めて...

そしてもう 二とと くることのない...

でも それが ぼくらの目には

なぜ 一枚の 空なのだろう

永遠に 変ることのないかのような

こんなに 青くすんだ...

空も宇宙も不思議がいっぱい。雲の形、天候や季節の変化、星の輝き...。夏休み中に調べてみるのもいいかもしれませんね。